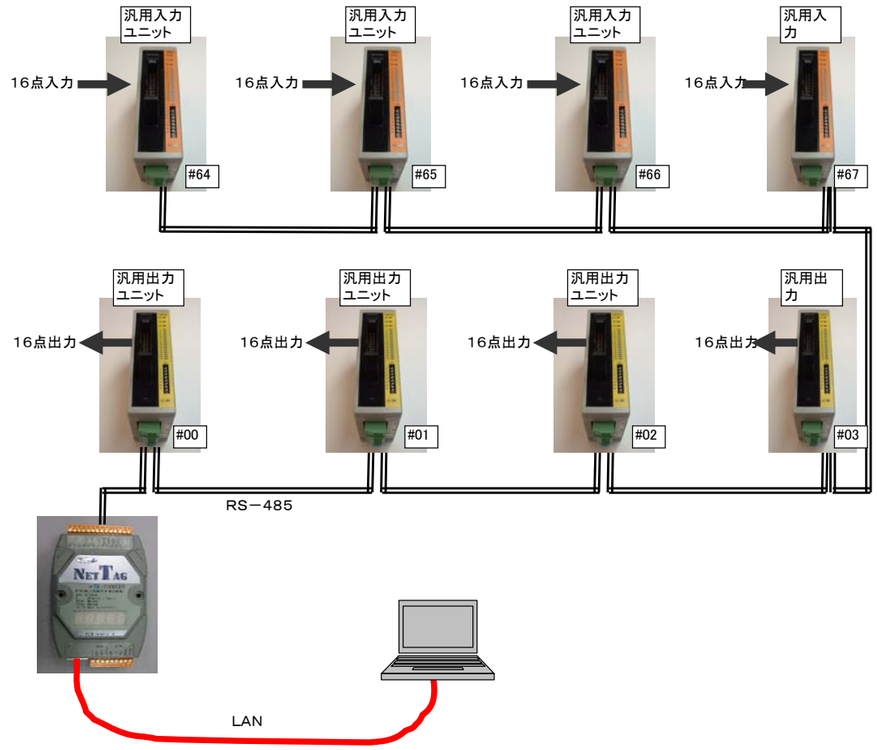
NetTag RiB128 機能 (1)

（ファームウェア RiB128.exe Ver.1.00）

■構成図

NetTag[RiB128]タイプは
リモートI/Oユニット
汎用入力ユニット（16点入力） 最大64台
汎用出力ユニット（16点出力） 最大64台
総計 入力1024点／出力1024点
を、LAN経由のパソコンで一括監視、制御できます。

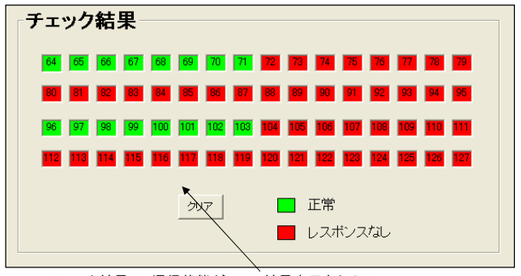


■通信ヘルスチェック

入力ユニットの通信状態をチェックします
チェックに使用するビットの入力状態で判断します

チェック方法を設定しチェック開始

チェック結果表示



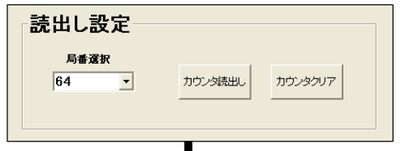
チェック結果で、通信状態が正常か異常か分かります。

結果表示をクリア

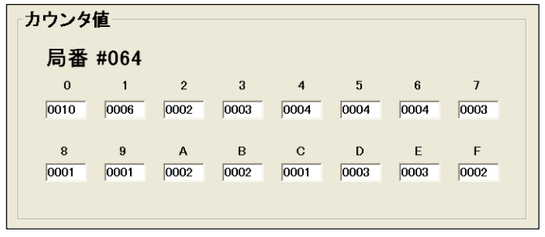
■入力カウンタ機能

入力信号をNetTagでカウント
局番毎に読出し

読み出す局番を指定し
カウント値読出し



読出し結果表示



局番のビット毎にカウント値を表示

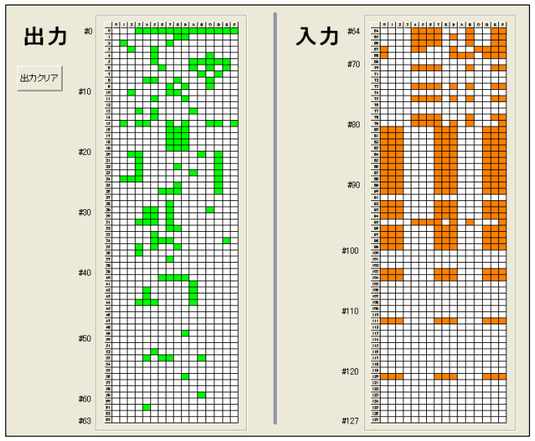
■ユニットの入力監視・出力操作

局番毎の入力・出力
入力・出力状態の一括読出し

（これらの機能は添付のデモソフトで、パソコンで確認できます）

ビットマップ表示

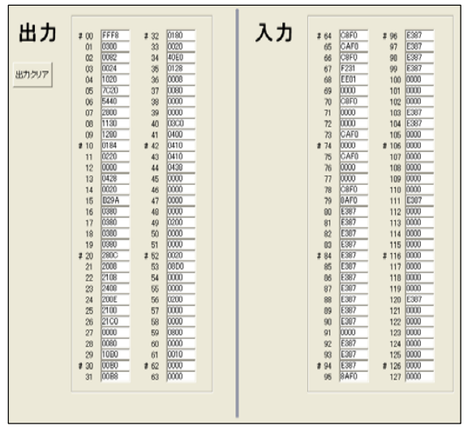
リモートI/Oユニットの入出力の状態をビットマップで監視、操作



入出力ビットをカラー表示
セルをクリックして出力

リスト表示

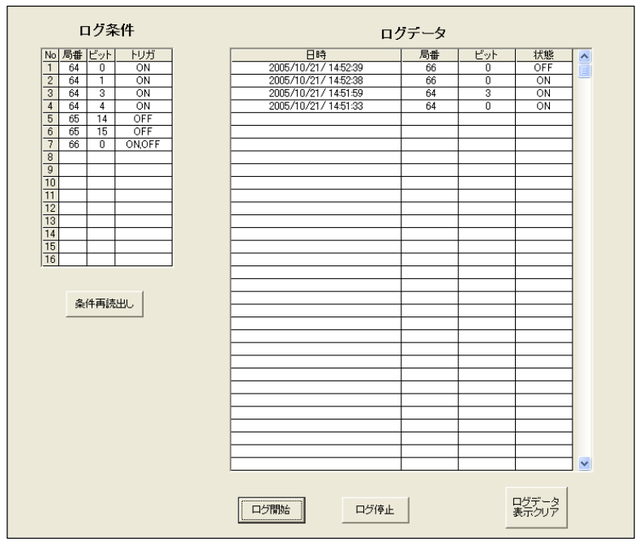
リモートI/Oの入出力状態をリスト形式で監視、操作



入出力を局番ごとに16進形式で表示
16進数を書込んで出力

■入力ログ機能

入力信号のログをNetTagに保存、PCで保存データを読出し
最大保存ログ数3000点

ログ条件を指定してログ開始
条件は16点まで指定可能

局番 ：64局～127局
ビット ：0～15ビット
トリガ ：ON、OFF、両方